

「戦争法案の廃案を求める意見書」提出に関する陳情

(総務委員会付託)

受 理 番 号 第 1 5 号

受理年月日 平成 2 7 年 6 月 2 4 日

付託年月日 平成 2 7 年 7 月 7 日

陳 情 者

陳 情 原 文 日頃、区民の生命と暮らし、平和と安全を守るためご尽力されている
 ことに心から感謝申し上げます。

安倍政権は 5 月 1 5 日、二つの戦争法案（平和安全法制整備法案と国際平和支援
法案）を国会に提案しました。

その内容は、1 . アメリカが行う戦争に、いつでもどこでも自衛隊が「戦闘地域」
まで行って軍事支援をする、2 . 日本がどこからも攻撃を受けていないのに、政府
が「存立危機事態」と判断すれば、集団的自衛権を発動しアメリカの戦争に参戦す
る、というものです。

「戦争法案」は日本を「戦争する国」にするものです。憲法の平和主義と第 9 条
に明らかに違反するものです。日本の安全保障政策の歴史的な大転換であり、日本
の進路を左右する大問題でありながら、十分な審議を尽くさず短時間の審議で強行
採決しようとしています。

つきましては、貴議会において、下記のとおり国あてに意見書を提出されますよ
う陳情いたします。

記

江戸川区議会は、「戦争法案の廃案を求める意見書」を地方自治法第 9 9 条の規
定により、国会に提出してください。